

■主催：土木学会応用力学委員会

応用力学講演会2014

激甚化する豪雨災害 ～求められる分野横断・学際的な研究～

日 時：平成26年12月2日(火) 14:00 ～ 17:30

場 所：東京大学地震研究所2号館5階 第一会議室(〒113-0032東京都文京区弥生1-1-1)

■企画趣旨：

応用力学委員会では、近年各地で多発している「豪雨災害」をテーマとして取りあげ、今後の予測・対策に向けて、分野横断・学際的な研究・取り組みの必要性について議論する講演会を企画・開催致すことになりました。奮ってご参加ください。

参加費：無料(先着120名)

■講座概要

特別講演 (14 : 05 ～ 14 : 55)

「平成26年広島豪雨土砂災害 ～緊急調査団報告の概要と今後の課題～」

土田孝 教授(広島大学大学院工学研究院, 土木学会・地盤工学会/平成26年広島豪雨災害調査団・団長)

～ 休憩 ～ (14 : 55 ～ 15 : 05)

講演1 (15 : 05 ～ 15 : 45)

「近年の豪雨による都市水害とその課題」

川池健司 准教授(京都大学防災研究所)

講演2 (15 : 45 ～ 16 : 25)

「地盤工学、水工学、農学の狭間にある豪雨浸透とパイピング破壊の謎解きに向けて」

前田健一 教授(名古屋工業大学大学院工学研究科)

～ 休憩 ～ (16 : 25 ～ 16 : 30)

基調講演 (16 : 30 ～ 17 : 30)

「不確実な情報に基づく洪水リスクの評価手法の提案 ～豪雨災害の確率評価に向けて～」

山田正 教授(中央大学理工学部, 水文・水資源学会会長)

【お問い合わせおよびお申込み先】

斎藤隆泰(群馬大学大学院工学研究科社会環境デザイン工学専攻)

(メールにて「氏名, 所属, 連絡先(E-mail)」を斎藤宛て(t-saitoh@gunma-u.ac.jp)にお送り下さい。なお, 件名を「応用力学講演会参加申込」として下さい。)

申込期間：平成26年11月10日～ 11月28日(金) ※定員になり次第締め切らせていただきます。